

令和6年度の取り組みを紹介していますので、応募を検討されるにあたり、参考にしてください。

長崎市での平和学習

戦争の悲惨さや平和の大切さ、命の尊さを若い世代に伝える

## 令和6年度 北九州市 青少年ピースフォーラム派遣事業

北九州市では、平成22年2月10日に「北九州市非核平和都市宣言」を行い、平和な世界の実現に向け努力することを宣言し、長崎に投下された原爆の第一目標が小倉であった経緯を踏まえ、長崎市との平和を通じた交流をはじめ、戦争の悲惨さや平和の尊さを伝えるための様々な取り組みを行っています。

その取り組みの一つ、小中高生を長崎市に派遣し、全国子どもたちと交流する『**青少年ピースフォーラム派遣事業**』は、令和7年度も実施予定です。



平和公園 平和祈念像

### 令和6年度 北九州市青少年ピースフォーラム派遣参加者 (敬称略、学校名・学年は当時のもの)

学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名
曾根小学校	5	武富 壮真	企救丘小学校	6	西村 由奏	飛幡中学校	3	瀬口 莓珂
明治学園小学校	6	宗 佑樹	小倉日新館中学校	1	比嘉 千景	八幡高校	1	石松 昊一朗
田野浦小学校	6	田村 悠	高見中学校	1	片江 愛	戸畑高校	1	山門 千佳
曾根小学校	6	柿本 恵理	菅生中学校	1	竹之下 和花	八幡高校	2	遠藤 朱莉
高見小学校	6	楠城 知花	九国大付属中学校	2	白石 珠々奈	戸畑高校	2	松本 紗幸
千代小学校	6	鈴木 柚乃	飛幡中学校	2	堀口 愛華			
守恒小学校	6	中山 琉愛	志徳中学校	3	中水 匠			

計 19名(男6名、女13名)、引率者7名

#### 8月8日(木) 長崎市立 城山小学校の見学

爆心地から約500mの場所にあり、原爆により多くの犠牲者が出た長崎市立城山小学校を見学しました。

北九州市の小・中学校などで植樹されている「嘉代子桜・親子桜」に繋がる「嘉代子桜」や、「被爆校舎(城山小学校平和祈念館)」を見学しました。

被爆直後の生々しい学校の状況を、みな真剣な表情で見学していました。



長崎市立 城山小学校の見学  
多くの児童が亡くなった被爆校舎を真剣な表情で見学しています。

#### 8月8日(木) 「青少年ピースフォーラム」開会式、被爆体験講話

全国37自治体、約300名の小・中学生、高校生等が集まり、開会式が行われました。鈴木長崎市長の挨拶、地元の高校生、大学生などを中心とした「長崎市 青少年ピースボランティア」による開会宣言の後、松尾幸子さんによる被爆体験講話がありました。

つらい体験を乗り越えて、当時の様子を語ってくださった松尾さんの姿が、私たちの心に強く刻まれました。



松尾 幸子さんによる被爆体験講話  
原爆のつらい体験を乗り越え、当時の様子を語っていただきました。



## 8月8日（木）ピースフォーラム フィールドワーク

フィールドワークでは、長崎市の「青少年ピースボランティア」の皆さんが当時の写真などを見せながら、爆心地周辺にある被爆建造物等を丁寧に案内してくれました。

### フィールドワーク



原爆落下中心地碑

## 8月9日（金）長崎原爆資料館の見学

長崎原爆資料館では、目を覆いたくなるような写真や資料が数多く展示されていました。原爆投下までの経緯や、戦後の核兵器開発などの歴史を学び、核兵器の恐ろしさを感じながら熱心に見学しました。



長崎原爆資料の見学

数多くの目を覆いたくなるような写真や資料を熱心に見学しました。

## 8月9日（金）被爆79周年 長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典に参列

平和公園で行われる長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典に参列しました。厳粛な雰囲気の中、献水・献花などが行われ、原子爆弾が投下された11時2分、黙祷しました。その後、鈴木長崎市長が「平和宣言」を行いました。



長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典に参列  
厳粛な雰囲気の中、原子爆弾が投下された11時2分に黙祷しました。

## ◆ その他の活動（事前・事後の活動）

- 8月4日（日）の事前研修会・保護者説明会では、事業の目的、派遣行程の説明のほか、平和のまちミュージアムの見学、北九州市の歴史や平和の取り組み、長崎との関りなどについて学習したあと、各班に分かれて今回の派遣で学びたいことなどを発表しました。
- 8月21日（水）の北九州市総務市民局長（事後）報告会では、活動で感じたことや学んだことを、三浦総務市民局長に一人一人から報告しました。その後、保護者の方々も一緒にスクリーンで写真を見ながら、長崎市での「平和学習」を振り返り、感想等を述べあいました。

### 事前研修会



### 総務市民局長(事後)報告会



三浦総務市民局長、重信平和のまちミュージアム館長と記念撮影

## ◆ 保護者の声（抜粋）

今回の派遣事業から戻ってきた時、たくさんのお話を聞かせてくれました。その中でも、全国の方と意見交換した事で平和について色々な考え、方法があるということを知り、刺激を受けたようです。

人の気持ちを考えるようになり、想像力が高まったように感じます。子供にとって、とても有意義な時間を過ごせたようでした。私も改めて平和の尊さについて考えさせられました。

平和に対して、他の生徒さんとの交流の中で、色々な考えを共有し、自分だけではない見解を得る事ができたので、より平和に対し知見が広がったと思います。今回参加させて頂いた事で、参加した本人はもちろんですが、家族でも平和について考えたり、意見を交換する場面が増えたのですごく良い経験をさせていただきました。